

平成 年 月 日

様

きょうされん福島支部
支部長 和田 庄司
組織運動担当 渡部 裕美

第 38 次国会請願署名基金のお願い

常日頃、きょうされん福島支部の活動にご理解ご支援いただき、誠にありがとうございます。先の国会請願署名基金へのご協力に感謝申し上げます。

今年も、みなさまのご協力により障がいのある人たちの声を届ける第 38 次国会請願署名基金の取り組み時期となりました。今年度も多くの声を国会に届けたいと思っております。昨年度の請願の様子は支部ホームページ新着情報に載せさせていただきます。ぜひご覧ください。

3月11日、あの震災から3年と9ヶ月、どのような毎日をお過ごしでしょうか
あの日から、私たちは
ここで暮らす、暮らさない。これを食べる、食べない。外で遊ぶ、遊ばない
すべてを受け止め、決めなければならないことになってしまいました
その苦渋の選択は今も続いています
どんな決断であったとしても
私たちはすべての仲間の健康と暮らしと仕事を守り、取り戻したいと願っています

私たちの国でも、障害者権利条約の批准がなされ一年がたとうとしています。はたして障がいのある人たちが、私たちの国であたりまえに生きていける法整備や福祉施策が進んでいるのでしょうか。差別禁止ではなく差別解消とトーンダウンした障害者差別解消法、安永健太さんの裁判、生活保護の切り捨てや原発の海外に輸出、国内の原発を再稼働。はたして、この国の施策は被災した障がいのある人を、そしてこの国で暮らす障がいのある人を救えるのでしょうか。

命を奪われた障がい者/避難できなかった障がい者/仕事を失った障がい者
原発事故賠償請求をあきらめる障がい者
また日本のどこかで同じ震災がおきたとき
同じことがくりかえされる私たちの町であっては、日本であってはならないのです

被災地が日本を変える/この福島だから伝えられる
この思いを持って私たちは 福島で全国大会を開催し、たくさんのつながりをいただきました
ここから「つたえ つなぎ はじめる」
命を助けられたものこのからの仕事だと思っています

**また同じ震災があっても、障がいのある人たちが守られる新法づくりのため
多くのみなさまの署名、募金をお願いいたします**

署名募金取扱い作業所

担当
連絡先

署名受付期間
署名集約方法